

# これであと10点アップ! センター試験直前に効く学習

## 徹底した復習こそが 高得点をあげるポイント!

で再復習をします。  
センター試験では、無機・有機化学の暗記分野で、できるだけ点を落とさないようにしてください。暗記分野は、正誤の組合せ問題がよく出ます。ひとつでも判別を誤ると点にならないので、曖昧ではなく、きっちりとした理解が求められます。

また、センター試験は時間との勝負なので、ペース配分も大切です。暗記分野はスピーディーに解くようにして、計算分野に時間を回すようにしましょう。

本番での注意として、1問に5分かけても解けないなら、その問題はとばしてしまいましょう。あまりにも1問に時間をかけるのは危険です。配点は、高くてもせいぜい4点なので、「この問題はみんなも解けない」と考えるくらいの勇気が必要ですね。

**クセのある問題の対策で万全の準備を!**  
冬期講習「センター試験 化学I B完成」では、「電気分解の並列つなぎ」

## 日本史

金谷 俊一郎先生



「名人の授業 金谷の日本史「なぜ」と「流れ」がわかる本 近現代史」

### 自分の弱点を見つけて、さらなる得点アップにつなげよう!

#### 言葉の暗記よりも 言葉の意味や 因果関係の理解を

センター試験本番まであと約1カ月。この時期何をすればさらなる得点アップが狙えるか。答えは一つ。自分ができないところを見つけ、それをできるものにすることです。

まず、実際にセンター試験の問題をやってみましょう。センター試験の傾向ではなく、自分の傾向をつかむためにやってみてください。つまり、自分

はどの時代、どの時期について問われると間違えやすいか、どういう形式の問題を出されると多く間違えるかといったことを知るためです。

さて、そうして自分が間違えた問題の解説を見てみると、「なーんだ」と思うようなことが多い。にもかかわらず、どうしてその選択肢の間違いが見抜けなかったのか。それは、言葉を知りなかつたからではなく、その言葉の意味するところや時

期といったものが見えていなかったからです。つまり、勉強したつもりが言葉の意味するだけの作業になってしまっている。特に、直接言葉や問うてみるよりも、何が原因でそうだったのか、その結果どうなったのかといった因果関係にあたる部分を文章にして正誤を問うような問題が多く、その対策をしていくか、その多くを言葉を知っている

「Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>の二段中和」、「Na<sub>2</sub>SO<sub>4</sub>・10H<sub>2</sub>Oの結晶水を含んだ溶解度の問題」など、一度練習しておかないと解けない、クセのある問題をやっています。その他、頻出問題で、受験生が嫌いな重要ポイントをおさえ、得点力の底上げをねらいま

高1・2生は、是非今のうちから興味を持って、化学に取り組んでみてください。化学は計算と暗記がバランスよく成り立っている教科です。たとえ計算が苦手であっても、暗記でカバーできますし、その逆もまた可能です。「高等学校対応化学I B」などで、基礎を固め、中間・期末テストで高得点を目指しましょう。そうすれば自信がついて、きつと勉強が面白くなりますよ。

も問題が解けなければ何の意味もありません。だから、今の時期はできるだけ多くの問題に触れて自分の弱点を発見、矯正していき、問題を処理できる力をつけていってください。

また、この短期間にまとめることができるものに文化史、テーマ史があります。冬期講習の「日本文化史」テーマ別日本史」では、近現代を扱っていきます。これらもただ言葉を知るのではなく、まずその時期についてしっかりと把握した上で、その言葉の意味を理解していかないと問題を解けません。どういう捉え方をすれば問題が解けるのかを授業の中で吸収してほしいと思います。

**高1・2生は今のうちから時代別の棚作りを**

日本史が苦手な人と得意な人では、頭の中の状態が違っているのです。例えば日本史が苦手な人の頭の中は散らかっている部屋みたいな状態なので、必要なときに必要な知識が取り出せないことがあります。一方、日本史が得意な人の頭の中というのは時代別に棚が作られていて知識がきちんと整理されている状態だから、いつでも必要な知識が取り出せるのです。どんな出来事も偶発的に起こるのではなく、それぞれの時代背景にのびて起こります。だから、それぞれの時代の特徴さえしつかりつかんでしまえば、出来事を理解し整理するスピードは速くなります。また、その時代別の棚がしっかりと作られているほど知識がよく入ります。ただやはり、時代背景や特徴といったものを正しくつかむためには、プロの指導とある程度の時間が必要。高3生になってから棚作り始めたのでは、知識を入れる前に入試本番を迎えることになりかねません。早期対策が成功のカギ。高1・2生は今からさっそく授業を受けて、棚作りを始めましょう。

# 英語に着替えてグローバル社会へ出掛けよう

—使える英語を身につけて、ひとつ先のステージへ—

## TSBCのTOEICテスト対策講座

TSBC(Toshin School of Business Communication)ではTOEICテスト対策講座を開講しています。通学タイプ(お近くのTSBC加盟の東進ハイスクール/東進衛星予備校で受講できます)、通信タイプの2種類あるからあなたの生活スタイルに合った学習が可能! TSBCのTOEICテスト講座は高校生も受講可。推薦入試等で早めに進路が決まった人は、今度はTSBCで英語学習を続けよう!

詳しくは  
<http://www.toshin.ac.jp/tsbc>へ  
今すぐアクセス!

TSBCで好評配信中!  
携帯版メールマガジン  
「コツコツ覚える英単語」

TSBCでは週2回、1回1単語、1例文(訳つき)を携帯メールに配信しています。配信希望の方は今すぐ

<http://www.toshin.ac.jp/tsbc>をチェック!  
<http://www.toshin.ac.jp/i/tsbc>からも登録できます。(i-mode, J-skyのみと表示されますが他の会社のもでも登録できます。)  
大学受験にも役立つTOEICテストによく出る英単語を、例文と一緒にコツコツ覚えましょう。



**保護者の方へ**

TSBCは、日本人が世界に通用する英語力を身につけるために必要なプログラムを提供しています。現在、キヤノン、ソニーなど多くの一流企業が、社員のビジネスコミュニケーションスキル向上のために、TSBCの英語コンテンツを積極的に採用しています。

またTSBCは、東進ハイスクールや東進衛星予備校などに代表される東進グループの英語教育部門として、多くの東進生や東進OB・OGが学んでいます。受験後もぜひTSBCで英語学習を継続して行うことをお勧めします。

**TSBC**  
Toshin School of Business Communication  
TSBCは、東進グループの英語教育推進部門です。

本部：〒180-0003 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-29-2  
**0120-857-104**